

科目名 Course Name	社会福祉 Social Welfare			ナンバリング No.	K3-004		
年次	2年	単位数	前期	授業形態	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-Learning で対応。または福祉棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(保育士養成課程必修)						
関連 DP	DP3, DP4, DP5						
授業の概要と到達目標	保育士は子どもと親との良好な関係を構築し、子どもの発達を全面的に保障し支援する、社会福祉領域の専門職である。この授業では、社会福祉における保育の位置づけ、社会福祉の概念や理念の歴史、社会福祉・社会保障の法体系や制度、権利擁護、相談援助等、社会福祉の基礎知識を概説する。この授業を通じて、保育士の存在意義と役割、子どもを中心とする家庭福祉のあり方、子どもの権利について考察できるようにする。						
授業の方法	講義とディスカッション等の参加形式。						
学習成果	L01						
	L02	社会福祉・社会保障の制度と実施体系、実際のサービスや事業、子どもや親の権利擁護について理解できる。実体験や保育士、1 社会人としての立場で考えを述べることができる。					
	L03	保育領域における社会福祉的課題に気づき、説明できる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	毎回、自己評価、授業の感想、課題などを含めたリアクションアンケートを行う。質問や感想には次回までに回答する。						
教科書/参考図書	みらい×子どもの福祉ボックス 社会福祉〔第2版〕 志濃原亜美・編集						
履修上の留意点やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	①授業に必要なものの準備を整え出席、他人に迷惑をかけずに取り組んでいる。②授業内課題、リアクションアンケートに学びを活かして取り組み、自己評価を回答している。		30		
レポート/作品					
発表					
小テスト					
試験	正誤問題、選択問題、説明・記述問題などで構成する。100 点中 7 割を成績評価に採用する。		10	60	
その他					
合計			40	60	

	回数	授業計画
1	授業内容	社会福祉の歴史(社会福祉を学ぶ意義含む)
	事前・事後学習	事前:テキスト P27 を読み、キーワードを確認する。 事後:テキスト P39 のアウトプットノートに取り組む。
2	授業内容	現代社会の動向と社会福祉
	事前・事後学習	事前:テキスト P11 を読み、キーワードを確認する。 事後:テキスト P24 のアウトプットノートに取り組む。
3	授業内容	社会福祉の歴史
	事前・事後学習	事前:テキスト P27 を読み、キーワードを確認する。 事後:テキスト P39 のアウトプットノートに取り組む。
4	授業内容	社会福祉法制
	事前・事後学習	事前:テキスト P41 を読み、キーワードを確認する。 事後:テキスト P53 のアウトプットノートに取り組む。
5	授業内容	社会福祉行政機関
	事前・事後学習	事前:テキスト P55 を読み、キーワードを確認する。 事後:テキスト P67 のアウトプットノートに取り組む。
6	授業内容	社会福祉の施設と専門職
	事前・事後学習	事前:テキスト P69 を読み、キーワードを確認する。 事後: テキスト P81のアウトプットノートに取り組む。
7	授業内容	社会保障制度①社会保障の概念と体系、社会保険
	事前・事後学習	事前:P83 を読みキーワードを確認する。 事後:自分が加入している保険について、家族から聞き取りを行う。健康保険証の確認をする。
8	授業内容	社会保障制度②公的扶助
	事前・事後学習	事前:P84 を読みキーワードを確認する。 事後:P98 のアウトプットノートに取り組む。
9	授業内容	子ども家庭福祉の法と制度
	事前・事後学習	事前:P100 の課題に取り組む。 事後:P118 のアウトプットノートに取り組む。
10	授業内容	高齢者福祉の法と制度
	事前・事後学習	事前:P120 の課題に取り組む。 事後:P132 のアウトプットノートに取り組む。
11	授業内容	障害者福祉の法と制度
	事前・事後学習	事前:P134 を読み、キーワードを確認する。 事後:P147 のアウトプットノートに取り組む。
12	授業内容	障害者福祉の法と制度2
	事前・事後学習	事前:P145 のサービスの種類を読んでおく。 事後:P162 のアウトプットノートに取り組む。
13	授業内容	社会福祉とソーシャルワーク
	事前・事後学習	事前:P149 の課題に取り組む。 事後:P162 のアウトプットノートに取り組む。
14	授業内容	福祉サービスの利用支援と権利擁護
	事前・事後学習	事前:P164・165 を読み、キーワードを確認する。 事後:P179 のアウトプットノートに取り組む。
15	授業内容	社会福祉の動向と課題(日本の地域福祉)・諸外国の社会福祉の動向
	事前・事後学習	事前:P181 の課題に取り組む。 事後:P194 のアウトプットノートに取り組む。